



優れた、より良い福祉コミュニティをめざして

ふれあいネットワーク

まほろば

社協広報

第52号



写真 4月16日 いちいの里にて

チャリティーバザー&チャリティー落語会

4月16日(土)に、保健福祉センターいちいの里デイルームにて「緊急復興支援 チャリティーバザー」を開催しました。

当日は、多くのバザー用品が集まり、チャリティー落語会も同時開催され、会場は大賑わいとなりました。

バザーの収益金は、全額東日本大震災の義援金として被災地に送らせていただきました。

ご協力いただいた皆様ありがとうございました。

平成22年度一般会計決算概要報告……………	1
平成22年度助成金交付事業の概要……………	2
まほろばトピックス～よもやま話～……………	3～4
平成23年度の事業計画と予算が決まりました……………	5
平成23年度事業取り組みの概要……………	6

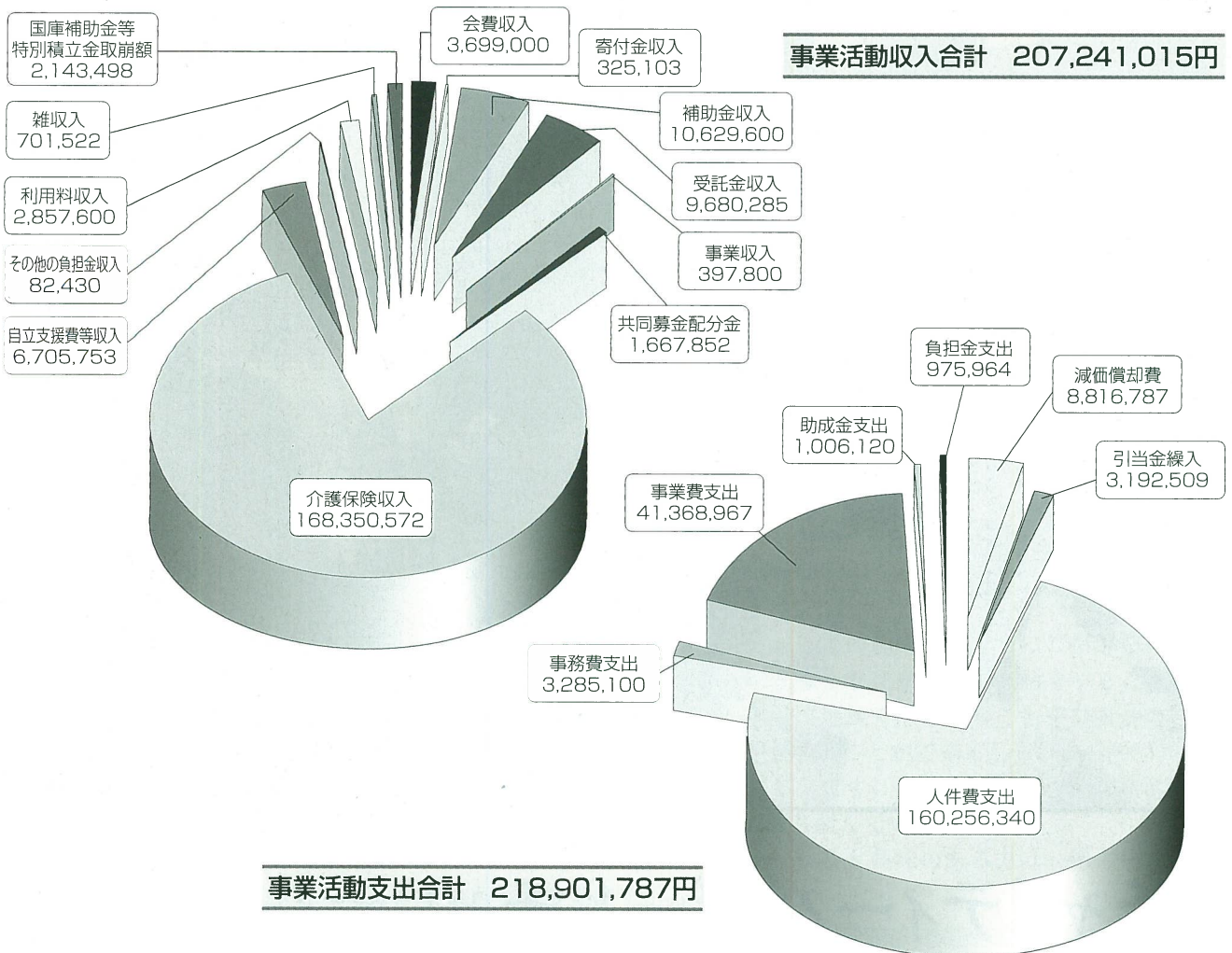
平成22年度 山形村社会福祉協議会一般会計決算概要報告

5月30日、保健福祉センターいちいの里で、山形村社会福祉協議会の平成23年第2回評議員会が開かれました。会議では、平成22年度の事業報告並びに一般会計決算報告等について審議され、それぞれ承認されました。

収入・支出ともにほぼ昨年並の実績となりました。

以下、山形村社会福祉協議会の一般会計決算の概要をご報告いたします。

平成22年度 山形村社会福祉協議会一般会計事業活動収支の部 概要



*収支科目の数値は、「平成22年度事業活動収支計算書」より抜粋

付記 山形村社会福祉協議会会員の会費収入を財源とする支出内容

- ◆ 福祉講座開催費 ◆ 福祉啓発費（山形村福祉のつどい開催費等）
- ◆ 福祉団体等助成金（地域福祉団体等助成金・社会福祉協力校事業助成金）
- ◆ 慰霊祭の斎行等
- ◆ 地域福祉活動費（地域ふれあい交流事業、在宅介護者リフレッシュ事業費他）

平成22年度 助成金交付事業の概要

山形村社会福祉協議会の会費財源または共同募金配分金を財源にして、下記の団体に対し助成金を交付しました。

地域福祉団体等助成金 (財源 社協会費)

- ・山形村遺族会 助成金額 90,000円
- ・山形村知的障害者育成会 助成金額 60,000円
- ・傷痍軍人会山形支部 助成金額 20,000円
- ・ファミリーサポートやまがた 助成金額 80,000円
- ・山形村身体障害者福祉協会 助成金額 106,200円

指定地域福祉活動支援事業助成金 (財源 共同募金)

- ・クレヨンママ 助成金額 25,000円
- ・かたくりの会 助成金額 25,000円
- ・ふたご・みつごの会(バリーちゃんの会) 助成金額 25,000円
- ・ジャッキーの会 助成金額 25,000円
- ・健康マーじゃん塾 助成金額 25,000円
- ・上大池老人クラブ 助成金額 25,000円
- ・鷹の窪自然公園を愛する会 助成金額 25,000円
- ・老大山形会 助成金額 25,000円
- ・竹田ゲートボールクラブ 助成金額 25,000円
- ・アクアの会 助成金額 25,000円
- ・たんぽぽコーラス 助成金額 25,000円
- ・フラダンスサークル 助成金額 25,000円
- ・人形劇サークル てぶくろ 助成金額 25,000円
- ・絵てがみサークル 団栗 助成金額 15,000円
- ・山形村エコライフを考える会 助成金額 25,000円
- ・山形村民話クラブ「灯」 助成金額 25,000円
- ・山形村食生活改善推進協議会 助成金額 25,000円
- ・やまがたウインドアンサンブル 助成金額 25,000円
- ・山形村共に生きるを考える会 助成金額 25,000円
- ・やまがた風土考房 助成金額 25,000円
- ・中大池健康花づくりの会 助成金額 10,000円
- ・山形わんぱく広場 助成金額 25,000円
- ・むかご〜ず 助成金額 25,000円

社会福祉協力校事業助成金 (財源 社協会費)

- ・山形小学校 助成金額 50,000円
- ・鉢盛中学校 助成金額 50,000円



▶かたくりの会



◀山形わんぱく広場



▶人形劇サークル てぶくろ



◀フラダンスサークル



▶絵てがみサークル 団栗

山形村社会福祉協議会理事・監事・評議員名簿

(敬称略)

(平成23年6月1日現在)

理事

- 逢澤佳丸(会長)
- 福澤倫治(副会長)
- 百瀬泰久(副会長)
- 神通川清一(理事)
- 唐沢完治(理事)
- 小林かつ代(理事)
- 笹川武清(理事)
- 野村俊介(理事)
- 小林昭五(理事)
- 小野勝憲(理事)

監事

- 平沢恒雄
- 武井勝美

評議員

- 大月民夫
- 竹野入恒夫
- 堤富登
- 小笠原文夫
- 上條重幸
- 上條拓雄
- 花村英昭
- 青沼道子
- 松本邦之

- 大池守子
- 永井由美子
- 上條光男子
- 百瀬景子
- 平沢隆一
- 中村健造
- 上條照正
- 大池昌躬
- 平林昌躬

- 籠田利男
- 瀬川久幸
- 百瀬繁寿



東日本大震災の支援から思うこと

3月11日(金)14時46分に宮城県沖を震源とする地震が発生。この地震により場所によっては最大10mを超える津波が発生し、東北地方沿岸部に甚大な被害をもたらした。

山形村社会福祉協議会地域福祉推進委員であり、何度も現地にて活動されている高田克彦氏よりご寄稿をいただきました。

「震災後初めて現地に赴いたのが20日後の31日、岩手県大槌町でした。

津波の被害は町全体に及び、商店街があったと思われる場所は今までの町の状況を全て瓦礫の山に変え、多くの尊い命をのみこんでしまいました。

私が初めて町を見た時、言葉では言い表せない切ない気持ちになったことを思い出します。多くの方が生活していた家が、町が一瞬の津波の被害で何もなくなってしまい生活の場所も避難所というプライバシーもないところでの生活を始められた頃でした。

震災から6月11日で3ヶ月となりました。現在では瓦礫の撤去も進み、町の機能も少しずつ回復してきていますが、仮設住宅などが整備され始めたばかりで、まだまだ長期の復興支援が必要となります。

これからも温かい目で見守っていただけることを願います。」

災害についての山形村の動き



- 3月11日 東北地方太平洋沖地震 発生
- 3月12日 長野県北部地震 発生
- 3月14日 義援金窓口設置
(山形村役場、山形村社会福祉協議会にて)
- 3月26日 救援物資受付 (山形村役場にて)
- 3月28日 宮城県仙台市に物資搬送
(主な物資：食品・衣類・ウエットティッシュ等)
- 4月1日 松本倉庫株式会社の協力により新潟経由で物資搬送
(主な物資：子供用、大人用オムツ類、トイレットペーパー等)
- 4月6日 岩手県野田村に物資搬送
(主な物資：生理用品、カイロ)
- 4月16日 チャリティーバザー開催
- 5月31日現在 義援金 **8,133,498円**

慰霊祭

5月10日(火)、雨天であったためトレーニングセンターで慰霊祭が神式にて執り行なわれました。当日は、戦没者・海外移住物故者の遺族の皆様をはじめ約80名のご参列をいただきました。式典は、参列者全員による黙祷で始まり、社会福祉協議会会長の式辞、山形村長から慰霊の言葉が捧げられました。参列者全員からは、御霊慰めと功績(いさおし)への感謝の想いを込めて、玉串の奉奠(ほうてん)が執り行なわれました。





デイサービス通信 14

今年の4月より、新規採用職員が入り、更には異動により男性スタッフが加わりました。また日曜日の開設と今年度はデイサービスセンターいちいの里の変化の時となりました。新しい風とエネルギーを注ぎ、より明るく楽しいデイサービスになるようスタッフ一同努めて参ります。



4月、希望者の一部でお花見に出かけてきました。雨の中ではありましたが、桜の花がとても素敵に咲いていました。



5月、「五月晴れ落語会」を開催しました。ボランティアさんによる楽しい落語に、微笑んで聞き入りました。また、山形保育園の4、5才の子ども達が訪問してくださり、子ども達より沢山の元気をいただきました。



最近のイベント

- 4月 ● お花見
- 5月 ● 五月晴れ落語会

これからのイベント

- 6月 ● 雨やどりコンサート
- 7月 ● 七夕会

見学等随時受け付けております。ぜひ足をお運びください。

建部の里 だより

笑顔が宝物

4月は外食も兼ねて松本城・薄川・城山公園・弘法山と、ため息がでるほど桜を満喫しました。

5月に入り陽気の安定するゴールデンウィーク後、畑にたくさん苗を植えました。これから草むしりなどの作業を皆さんと始めようと思います。



先日は朴葉をいただいたので朝から米粉とあずきで朴葉巻きを蒸かして、美味しいおやつ作りをしました。ご利用者様の中のおひとりが、手慣れた手つきで朴葉の葉脈の節を包みやすくもんでくれたので、あん入り団子はくるくると上手く巻けました。わらで結んで蒸し器で蒸すと「あら美味しくできたわ…」「これなら商売できるわね～」と大笑いでした。これからの季節は、外食やドライブに出掛けアヤマやバラの花を見に行く予定です。

地域に密着した活動を

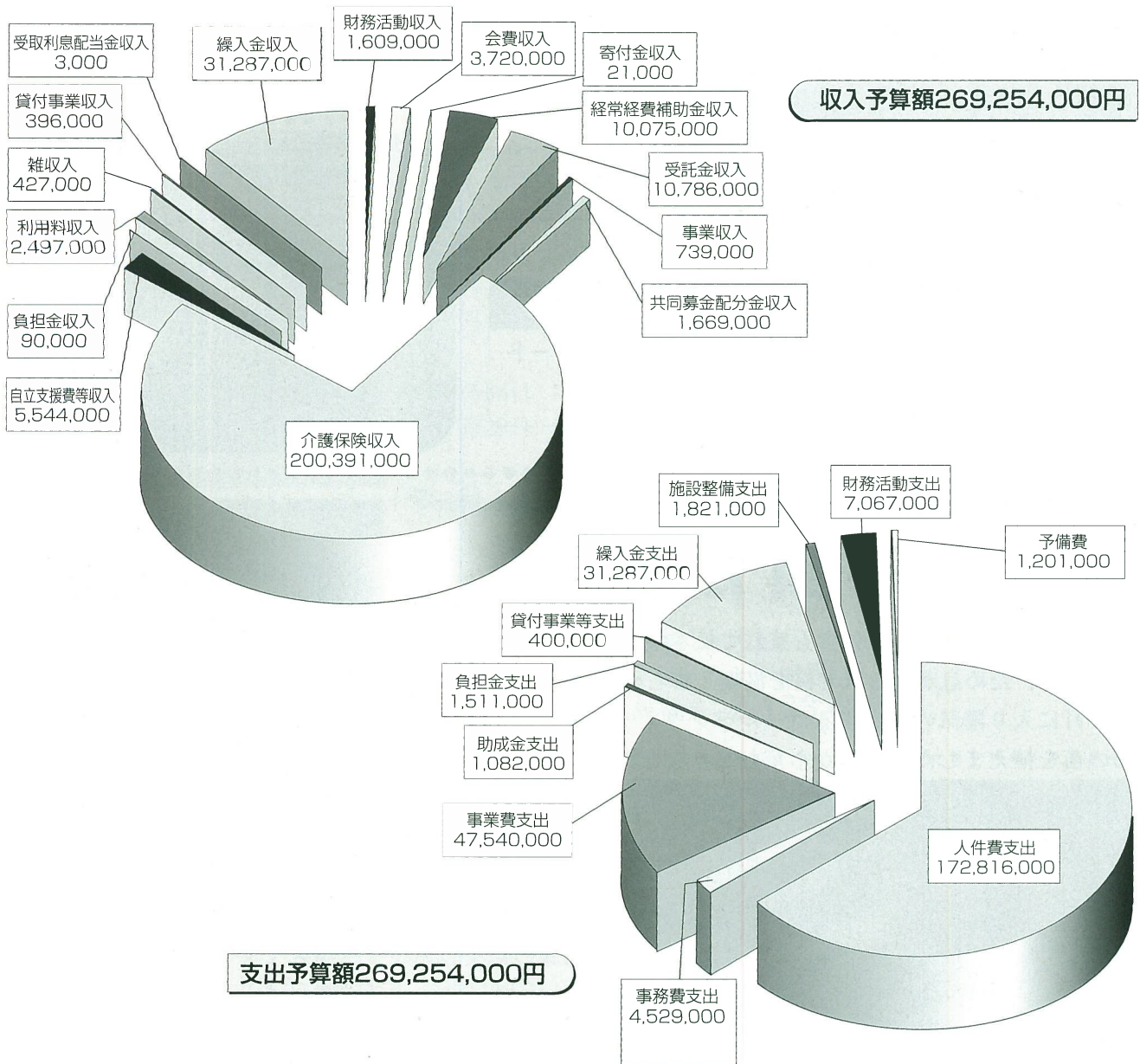
■平成23年度 山形村社会福祉協議会一般会計予算概要報告■

平成23年度の事業計画並びに予算の概要についてご報告いたします。

事業計画では、より良い福祉の地域環境を創造することを基本方針に据えて、重点目標・重点課題が設定され、「誰もが安心して暮らせる福祉の地域づくり」のための具体的な事業・活動等が計画されています。

事業計画に基づき今年度は、前年度比較で13,337,000円（資金収支計算書上の数値）の増額予算となりました。平成23年度 山形村社会福祉協議会一般会計収入支出予算の概要は以下のとおりとなります。

平成23年度 山形村社会福祉協議会一般会計収入支出予算の概要



平成23年度版

山形村社会福祉協議会の会員会費等を活かした事業取り組みの概要

社会福祉協議会は、地域の住民と団体・企業等の会員から構成される民間組織です。

平成23年度も、住民（会員）の皆さんによる地域福祉活動の推進をはかるために、会費等の財源を活かして、次の各種事業に取り組みます。

事業区分	主な事業（活動）とその内容	充当財源の内訳
地域福祉 事業関係/ 地域福祉推進係 予算額 23,762,000円	■福祉啓発活動の推進 ○福祉公開講座の実施 まほろばカレッジ（地域ふれあい交流学习会）の開催 ○福祉啓発事業の実施 山形村福祉のつどい・地域ふれあい交流イベント等の開催 他 ■地域福祉活動の促進 ○地域福祉活動計画策定への取り組み（地域福祉活動計画・ポケットプラン） ○社会福祉事業関係者及び保健・医療・教育機関との連携 等 ○住民、地域組織・団体、企業等の地域福祉活動の推進 ○地域福祉活動関係団体・機関等への助成金の交付 ○地域福祉活動部会の組織化・育成 ○地域ふれあい交流事業の企画・実施 ふれあいの旅・在宅介護者リフレッシュ・地域ふれあい交流活動（ふれあい寄席等）の振興 他 ○ボランティアセンターの運営/ボランティア活動の振興 ボランティア養成講座の企画・実施 ボランティア活動発表会の開催 ■援護・激励 ○戦没者・海外移住物故者合同慰霊祭の斉行 ○生活福祉資金・助け合い資金等貸付事業の実施 ○災害等被災者の見舞・援護活動の実施 他	会費収入 3,720,000円 共同募金配分金 1,669,000円 村受託金 10,074,000円 その他 8,299,000円
地域福祉 事業関係/ 地域生活支援係 予算額 14,866,000円	■高齢者等介護予防・地域支援事業 ○軽度生活援助事業 ○生きがい活動支援通所事業 ○配食サービス事業 ○行政心配ごと相談事業 ■高齢者・障害者（児）生活支援事業 ○障害者施設移送サービス ○福祉輸送サービス ○日中一時支援サービス ○移動支援サービス ■障害者（児）相談支援事業	村受託金収入 9,786,000円 利用料収入 2,497,000円 その他 2,583,000円

山形村社会福祉協議会のその他の事業取り組みの概要

介護保険事業関係 予算額 207,217,000円	■ホームヘルプ事業 （ホームヘルパーステーションいちいの里） ■デイサービス事業 （デイサービスセンターいちいの里） ■居宅介護支援事業 （居宅介護サポートセンターいちいの里） ■建部の里事業 （コミュニティハウス建部の里）	ヘルプ 43,857,000円 デイ 109,498,000円 居宅 21,432,000円 建部 32,430,000円
法人運営 予算額 23,409,000円	■法人の業務運営 ■事業部門の総括業務運営 ○地域福祉推進事業 ○地域生活支援事業 ○介護保険関係事業 ■関係団体事務局の業務運営 ○共同募金会山形村支会事務局 ○日本赤十字社山形村分区事務局	その他 23,409,000円

平成23年度 山形村社会福祉協議会 普通会員会費納入のお願い

山形村社会福祉協議会では、住民（会員）の皆さんより平成23年度会費の納入をいただき、それを財源にして上記の地域福祉事業関係/地域福祉推進係の活動を計画いたしました。

本年度も皆さんのご協力を、宜しくお願い申し上げます。

*** 普通(世帯)会員会費の納入期間 7月1日～7月31日**

連絡班ごとに納入いただきます。ご協力をお願い申し上げます。

ボランティア団体の紹介 第1回 ファミリーサポートやまがた

村内で活動しているボランティア団体の中から、今回は「ファミリーサポートやまがた」の皆さんの活動について紹介したいと思います。

■ファミリーサポートやまがたとは

山形村に住む住民同士が互いに助け合い「子どもも親もいきいきキラキラ笑顔いっぱい豊かに育つ」ことを目的に活動するボランティアグループです。

■こんなことをしています

- ・ファミリーサポート
- ・ファミサポ通信の発行
- ・会員同士の交流会、勉強会の開催等



運営委員会の様子

■ファミリーサポートとは？

「ファミリーサポート」は「子育てを応援してほしい人」と「子育てを応援できる人」を会員として互いに助け合い、支え合うことを目的に考えられた互助制度です。

保育園までの送り迎え、買い物など外出の際の一時預かり等を行なっています。



現在の会員数は73名です。サポートしてくれている方の年代層は20才代から70才代まで幅広く構成されています。基本的に対象となるお子さんは0才から12才までですが、お困りの方をご相談ください。

会員の資格は特にありません。やる気があり、健康で体力に自信のある方ならどなたでも会員になれます。

ぜひ山形村の子育てにご協力をお願いします。

山形村ボランティアセンターでは、ファミリーサポート活動のコーディネートのお手伝いをしています。会員希望の方、興味のある方は下記までお気軽にお問い合わせください。

山形座紹介 ~山形家すまいるさんより~

昨年度に山形村社会福祉協議会主催で開催された落語講座受講者7名で結成、村内を中心に活動しています。閉講後に『山形村福祉のつどい』や『ボランティア活動発表会』といったイベント出演の機会を得て、講座で学んだことの成果を発表させていただきました。その後、公民館や福祉施設からお声をかけいただき落語を中心とした活動をしています。

講座では講師に山形村ではおなじみの古今亭菊生師匠をお招きして、落語の基本から丁寧にご指導をいただきました。短い小噺や落語独特の仕草を学ぶこと、覚えることから始まりましたが、人前で話をすることや話の伝え方の難しさを感じたことを覚えています。落語講座は落語を学んで地域で活動することをひとつの目的としていましたが、講座を通じてコミュニケーションの基本や大切さも学ぶことができました。

今年度も師匠からご指導いただき、技術の向上を目指したいと思っています。さらに、新たな場所でより多くのお客様のこころを満たせるような落語を披露できるように活動に取り組んでいきます。

「落語が好き」「コミュニケーションを学びたい」「地域に貢献したい」など興味のある方は一緒に学んでみませんか。現在、一緒に活動していただける方を募集中です。

「ファミリーサポート」「山形座」についてのお問い合わせは

山形村ボランティアセンター

☎97-2102 (担当：桐原・小松・上條)

まほろば (社協広報/第52号) 平成23年6月24日発行

●発行所 社会福祉法人 **山形村社会福祉協議会** (山形村保健福祉センターいちいの里内)

〒390-1301 長野県東筑摩郡山形村4520番地の1 ☎0263 (97) 2102 FAX0263 (97) 2108

ホームページアドレス <http://poponet-yamagata.or.jp/>

●「まほろば」に載せきれなかった記事についてはホームページに掲載されていますので是非ご覧ください。